

普及現地情報

発信年月日：令和元年(2019年) 6月 25日

所属名：湖東農産普及課

番号：F19003

部門分類：150(野菜)

発信者名：丸橋、木村、中川

J Aイチゴ研修会の開催を支援

6月18日にJ A東びわこイチゴ部会の栽培研修会が開催され、生産者10名が出席しました。当課は研修の講師を務め、その開催を支援しました。

当部会のイチゴの安定生産に向け、定期的な研修会の開催を支援しています。

研修会では、今後の重要な育苗管理について説明し、安定した子苗生産が行われるよう説明しました。特に、本ほでの病害虫発生を軽減するには、育苗期間中にうどんこ病やハダニ類といった難防除病害虫の防除を徹底しておく必要があることから、夏期のうどんこ病の集中防除や気門封鎖剤を利用したハダニ類の多発防止策の実施など、重要な防除のポイントについて、生産者の理解を深めました。

次に、H30年の台風21号のハウス被害を振り返ることで、ハウスの向きにより必要な強風対策が異なることを強調し、各ハウスの実情に応じた補強対策を行うよう啓発しました。また、台風被害の軽減には、日常の点検・管理が重要であることから、「ハウス周辺に飛来するような物を置いていませんか。」「被覆資材にたるみや破れはありませんか。」といった12個の点検項目を記載した、チェックリストに生産者自ら回答いただき、各ハウスの問題点と今後の改善策の必要性がしっかりと認識されるよう誘導しました。

今後も、安定したイチゴ生産が行われるよう現地支援を行うとともに、台風被害のリスク軽減に向けて啓発活動を続けていきます。



今後の育苗のポイントについて研修



ハウスの補強対策について研修

農業用ハウスの被害防止に向けた台風前のチェックリスト

○台風直前の対策だけでなく、チェックリストを活用し、日よからの保守点検・管理を行い、被害防止に努めましょう。

氏名： (必録者)		点検実施日	令和元年 月 日	
ハウス概要と 栽培品目		種、品目：		
点検内容	チェック項目	点検 結果	今後の 改善予定	
気候対策	①最新の気象情報・警報・注意報を常にチェックしていますか。			
	②ハウス周辺から飛来が予想される物を片付けましたか。			
	③ハウス周辺の排水溝に詰まったゴミや障害物など、障害物は取り除きましたか。			
風の整備	④新覆資材のたるみや破れはありませんか。			
	⑤換気扇(サイド部、谷部)、新覆材の締結などの風の吹き込み口となる箇所はありませんか。			
	⑥ハウスバンド、新覆材の留め金具に破れはありませんか。			
結露・ 虫害対策	⑦ハウス本体の金具や紐がけいやブレースの風の金具に破れはありませんか。			
	⑧突っ張り棒や中柱など応急的な補強資材の手当はできていますか。			
	⑨ハウスの出入口の補強資材(かんかさ等)の手当はできていますか。			
	⑩換気扇がある場合は換気扇を回し、ハウス内を減圧する必要がありますか。			
	⑪基礎部(地盤部)、接合部に腐食・サビはありませんか。			
	⑫ハウスの基礎部以上の高風が予想される場合は、あらかじめ新覆材を除去する必要があることを知っていますか。			
	⑬			

点検結果欄に、できていれば○、できていない場合は×を記入して下さい。
×の場合でも、改善予定がある場合は、今後の改善予定欄に○を記入して下さい。
該当が無い項目は、無記入で結構です。

被害防止に向けた台風前のチェックリスト